社会福祉法人本宮市社会福祉協議会
令和4年度事業報告

法人運営事業

1 法人運営事業

(1) 法人の運営と組織体制の強化

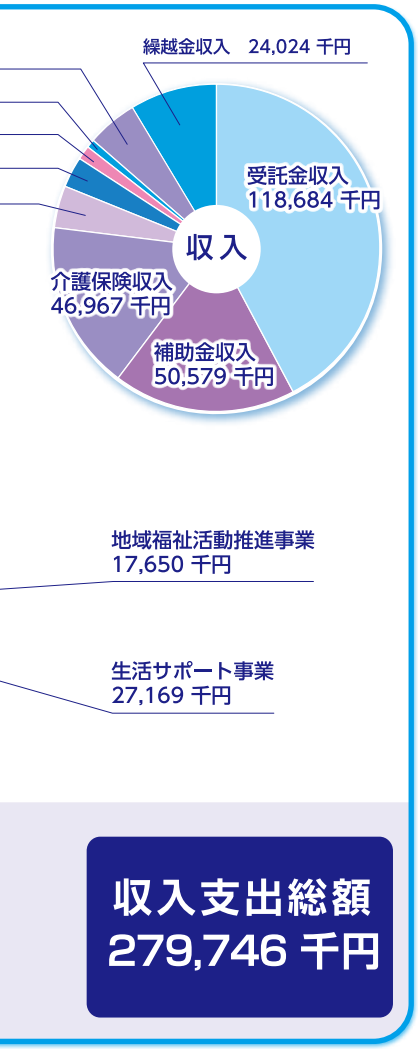
① 評議員会の開催　3回
② 理事会の開催　6回
③ 監査の実施
・決算監査　1回
・随時監査　1回
④ 社会福祉功労者の表彰
⑤ 法令遵守の徹底

(2) 財政基盤の強化

① 社協会員の加入促進
・一般会員会費　3,385,000円
・法人(団体)会員会費　381,000円
② 基金積立事業
③ 共同募金への協力
④ 財政健全計画の検討

(3) 福祉サービスの充実

① 広報・啓発活動の推進
② 福祉サービスに関する苦情解決の実施
・苦情受付件数　0件
③ 福祉サービス自己評価の実施
④ 職員衛生委員会の設置と定期開催
⑤ 職員研修の実施と外部研修への派遣



収入支出総額
279,746 千円

地域福祉活動推進事業

1 地域福祉活動事業

(1) 地域での福祉教育(共育)の推進

① 小中学校における福祉教育の推進・協力
・協力校及び参加者数
本宮小学校　3学年　81人
本宮まゆみ小学校　5学年　45人
糠沢小学校　4学年　16人
和田小学校　6学年　5人
本宮第二中学校　3学年　103人
② 夏休みボランティアの実施
(中高生の夏休みボランティア体験)
・参加校及び参加者数
福島県立本宮高等学校　80人
福島県立福島南高等学校　1人
本宮市立本宮第一中学校　3人
本宮市立本宮第二中学校　22人
本宮市立白沢中学校　23人
・参加者総数(実人数)　129人
③ 広報・啓発活動の推進
【共同募金・社協会費】
・社協だより「ふれあい」の発行(6回)
・公式ウェブサイト、SNSでの広報
④ 福祉施設・福祉団体等との協働

(2) 地域での支えあい活動の推進

① 第2期地域福祉活動計画の推進
② ふれあいサロン運営支援事業　46カ所
・開設中
・参加者　延4,971人
③ ふれあいサロン助成金交付事業
【福祉基金・共同募金】
・45カ所　計854,000円
④ ふれあいサロン歳末たすけあい特別支援金交付事業
・45カ所　計157,000円
⑤ 福祉団体等活動助成金交付事業
・福祉団体等 2団体　計170,000円
⑥ 福祉施設・団体等歳末たすけあい支援金交付事業
11団体　計180,000円
⑦ ふれあい配食
・実施回数 24回　・利用者数延459人
・ボランティア協力者数　延187人
⑧ 歳末たすけあい配食への支援事業
5,700円
⑨ 福祉車両・福祉用具貸与事業
・福祉車両　1件　・車いす　24件

(3) 地域交流の場の拡充

① ふれあい会
・参加者
・協力ボランティア　1566人
② 備品用具等貸与事業(レクリエーション用品、集会テント、うす・きね等)
・貸与件数　138件
③ わくわくワーク(頭の体操等を掲載した小冊子)の作成と配付　2回発行
・本宮高校インターアクト部が作成協力

(4) 地域を支える担い手の育成支援

① 福祉員の設置　155名
② 本宮市民生児童委員協議会 事務局運営
③ 本宮市身体障がい者福祉会 事務局運営
④ 本宮市共同募金委員会 事務局運営
⑤ 福祉専門職養成実習受入　2人 延46日
・ボランティア登録者(個人)　30人
② ボランティアセンターの相談機能の充実
③ 駅前ボランティアセンター「ボラカフェ」
・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催せず
④ 各種ボランティア講座の充実
・調理ボランティア研修会　24人
・ボランティア講座(ボッチャ講習)　48人
⑤ ボランティア活動保険の関係事務
・助成総額(653件)　97,950円
⑥ 社協だより・ラジオ・インターネット等での広報・啓発活動
⑦ しらさわ秋祭りへの参加・協力

(2) ボランティア団体等への支援

① ボランティア連絡協議会との協働
② 傾聴ボランティア団体への協力

2 ボランティアセンター事業

(1) ボランティア活動の推進

① ボランティアコーディネートの実施
・ボランティア登録者総数　863人
・ボランティア登録団体　50団体

3 災害対策支援活動事業

(1) 災害時に支え合えるまちづくりの推進

① 災害対策支援活動事業　【県社協受託事業】
・避難者地域支援コーディネーターの配置　1人
・訪問相談支援活動　訪問件数 465件
・避難者交流支援事業
・復興公営住宅主催交流会への参加
② 本宮市被災者見守り・相談支援事業
(4月～6月)　【本宮市受託事業】
・被災者見守り相談支援員の配置　2人
・個別支援件数　46件
③ 災害見舞金交付事業
2件　20,000円
④ 本宮市と「本宮市災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定」締結

4 生活支援体制整備事業

【本宮市受託事業】

(1) 地域での支えあい活動(地域包括ケアシステム)の推進

① ・生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の配置　1人

のマークがついている事業は「赤い羽根」共同募金からの配分金が活用されています。